

海岸協力団体意見交換会の開催について

- 平成26年 6月の海岸法改正により創設された「海岸協力団体制度」について、全国各地で指定を受けた海岸協力団体による活動内容の情報交換、各団体が活動しやすい環境づくりや指定の拡大に向けた課題等を検討するため、海岸協力団体と国土交通省との意見交換会を実施。
- 会議当日は福岡県にて「全国なぎさシンポジウム in 福岡」が開催されており、会議出席団体にシンポジウムへの参加を呼びかけるとともに、各団体の活動をパネル展で紹介。



意見の一例

- ・ 行政との関わりが強くなったことで、地元市町村との協議が円滑になり、新たに支援事業が立ち上がるなど、色々な支援が受けられるようになった。
- ・ 後継者育成の課題はあるが、実践する姿を若い人に見せていくこと、地元に興味を持ってもらう取組みを考えることで次世代につなげていきたい。
- ・ 機関誌やホームページ、SNSにより団体の活動や海岸の魅力を発信することで、活動への理解を広めていきたい。
- ・ 他の団体の情報を聞いたことやシンポジウムへの参加はとても参考になった。

〔開催概要〕

- 日時：平成29年10月24日（火）9:30～
 - 場所：九州地方整備局
 - 出席団体
 - 白老町環境町民会議（北海道）
 - 真砂小学校区コミュニティ協議会（新潟県）
 - 五十里海岸の環境を良くする会（富山県）
 - NP0法人 新居を元気にする会（高知県）
 - 久保建設株式会社（高知県）
- ほか、各地方整備局等

パネル展の様子（団体紹介ブース）

